

【市内大会後半戦、そして春の県大会…】

葛北総体そしてその先へつなげよう！

市内大会後半戦が行われました。併せて春の県大会が行われ、たくさんの仲間たちが活躍してくれました。市内大会は今年で最後となります。日程も大きく間が開いていて、調整が難しい面もあったのではないのでしょうか。目標を達成した部、あと一步のところで目標に届かなかった部、その結果それぞれに意義がある。この結果をどのように生かすかで、最後の葛北総体、県大会、そして関東、全国大会へと繋がっていくのです。いつも言うことですが、中学生の試合は何が起ころるか分からない。最後まで勝負に対する執念というか、強い気持ちを持ち続けていたチームが勝利する。今回の大会は、改めてそのことを思い知らされたように思います。

『勝ちに不思議の勝ちあり。負けに不思議の負けなし。』これは江戸時代の剣の達人松浦静山の言葉で、野球の故野村克也監督もよく使われていました。（みなさんは知らないかな）

負けるときは負けるべくして負けているのです。先週の大会は、改めてそのことを強く感じました。もちろん普段からの取り組みが、大きく結果を左右することは言うまでもありません。

せんが、みなさん、特に三年生にとって悔いの残らないような大会にするために、残された時間をどう使うのか、いろいろな行事もありますが、とにかく頑張っていきましょう。

最後は自分自身の心を強くすること。そのための最高の取り組みが必要です。南部中のみなさんのさらなる活躍に大いに期待しています。

◎後半戦の結果（団体戦を中心に）

水泳部 総合優勝 男子優勝 女子優勝

女子バレーボール部 準優勝

サッカー部 第三位

剣道部 女子団体 準優勝

男子団体 惜敗

野球部 準優勝

男子バスケットボール部 県大会ベスト十六

女子バスケットボール部 県大会一回戦惜敗

柔道部 男子団体 県大会一回戦惜敗



【スタディーウィーク…】

中間テストに向けてどう取り組むか？

今週はスタディーウィークですね。一年生にとっては初めて迎える定期テスト。今、どんな気持ちで勉強に取り組もうとしていますか。定期テストというのは、ある程度の期間の中で勉強してきたことがどれくらい自分のものになっているか（知識として定着しているか）をみるための大切なものです。みなさんはすぐに成績と結びつけて考えますが、まずは自分の实力を知るためのものであるということを、しっかりと自覚しておきましょう。成績に全く結びつかないわけではありませんが、定期テストの結果だけで成績がつくわけではありません。大切なのはそれまでの自分の取り組みと、結果をもとに自分自身をしっかり振り返っておくことです。三年生は『進路開拓』がいよいよ現実のものになってきました。たからより神経質になりがちですが、自分の今の实力を知ることが最も大切なこと。当日までもう少し時間がありますから、自分の得意分野を伸ばし、苦手領域を少しでも克服して当日を迎えられるように頑張りましょう。

繰り返しますが、大切なのは点数ではなくその内容です。どの学年も、自分の目標に向かって最大限の努力をしましょう。自分自身の取り組みに納得のいく結果が出ることを目指して、一日一日、一時間一時間を大切にに取り組んでいきましょう！！